



2024年3月期第1四半期 決算説明資料  
証券コード 6574

2023年8月10日

1. 会社概要
2. 事業内容
3. 1Q決算概要
4. 2024年3月期 業績見通しと取り組み
5. ESG SDGs に関する取り組み

# 1. 会社概要

Creation  
Of  
New  
Value  
And  
New  
Opportunities

新しい価値の創造と機会の拡大



ネイルで世界を変える

あらゆる人々に、新しいネイルサービスの魅力を伝え  
価値あるライフスタイルの創造とネイルサービスの普及に貢献する

**創業／設立** 創業 2007年4月11日 / 設立 2013年7月10日

**従業員数** 373名（9名）  
※ 2023年6月末現在  
※（ ）内は1日8時間換算による過去1年間の  
平均臨時雇用者数（外数）

**店舗数** 68店舗  
※ 2023年6月末現在

<b>役員構成</b>	代表取締役社長	上四元 絢
	取締役副社長	横山 周平
	取締役	中村 衣里
	社外取締役	伊藤 章子
	常勤監査役(社外)	中川 信男
	社外監査役	谷口 哲一
	社外監査役	有賀 知哉
	執行役員	木村 恵美

## 代表取締役社長 上四元 絢 略歴



<b>2010年12月</b>	旧株式会社コンヴァノ（現 当社）入社 営業部・ファストネイル銀座店配属
<b>2011年5月</b>	当社営業部・ファストネイル大宮店 店長
<b>2015年3月</b>	同 営業部 スーパーバイザー
<b>2017年1月</b>	同 トレーニング部 グループリーダー
<b>2019年4月</b>	同 管理部 グループリーダー
<b>2022年7月</b>	同 経営企画室 グループリーダー
<b>2022年11月</b>	同 執行役員 営業部及び人材教育部管掌
<b>2023年6月</b>	当社代表取締役社長（現任）

## 2. 事業内容

## ネイル事業

### FASTNAIL、FASTNAIL PLUS、FASTNAIL LOCO

従来の常識や既成概念にとらわれないビジネスモデルを構築し、ニーズに合わせた3ブランドのネイルサロンを展開

### Legaly、CONST

ネイル・ハンドケアを中心としたD2Cブランドを展開

### NAIL FLAPS

スチューデントサロン



## メディア事業

### femedia

ファストネイルをはじめ大手主要ネイルサロンにおいて、企業の販促やマーケティング活動を支援する広告事業を展開



連結売上収益の

約 **99.5** %が

ネイル事業

## Fast Service & Simple Design for Beautiful Life

お客様の『365日キレイ』を支えるネイルサービスブランド「FAST NAIL」



「ファスト」なサービスと「シンプル」なデザインにこだわり抜いた、唯一無二のサービスで、私らしくいるためにネイルは欠かせないお客様のキレイを支えます。  
お客様の『365日キレイ』のそばに、いつもファストネイルを。



サクッと行ける



シンプルプライス



便利なところに



豊富なデザイン



**FAST  
NAIL**

ファストネイル **56店舗**

安定品質×リーズナブル×スピーディ

首都圏を中心に全国展開

**FAST  
NAIL  
PLUS**

ファストネイル プラス

**3店舗**

ゆったり×気楽に×私らしく

デザインのカスタマイズ可能  
ネイリストの指名可能

**FAST  
NAIL  
LOCO**

ファストネイル ロコ

**9店舗**

もっと身近に!×もっと便利に!  
×もっと手軽に!

ヘアサロン内等に併設の店舗

## FAST NAIL

## 一般的なジェルネイルサロン

時間

60分

90～120分

料金設定

リーズナブルで  
シンプルな料金体系

高価格で  
わかりにくい料金体系

予約方法

自社WEB・アプリ

外部メディア・電話

デザインオーダー

来店前

来店後

ジェルオフ

爪に優しいスチームオフ

溶剤を用いてやすりで剥離

指名

指名なし

指名制

	ジェルネイル	スカルプチュア	マニキュア (ポリッシュ)
仕上がりイメージ			
耐久性	3～5週間	2～3週間	1週間
乾燥時間	1～2分	2～3分	30分以上
硬化方法	UV・LEDライト	化学反応	自然乾燥
ジェルオフ(除去)方法	アセトンで落とす	アセトンを用いて削り落とす	除光液で落とす
デザイン性	○	○	×
施術時間	90～120分 ※ 当社は60分	2～3時間	1時間強 (自然乾燥時間を含む)

## 3. 1Q決算概要

## 売上収益の第1四半期比は過去最高に

2024年3月期  
1Q（4-6月）

		前年1Q比
売上収益	<b>652</b> 百万円	<b>+22.8%</b>
営業利益	<b>16</b> 百万円	-
四半期利益	<b>9</b> 百万円	-
EBITDA	<b>81</b> 百万円	<b>+233.0%</b>

Business  
&  
Topics

- 前期比で増収増益、業績は計画通り順調に進捗
- 注目度の高い優良商業施設に新規出店、移転、リニューアル  
⇒ 広告費を抑え認知度向上を図る  
 新店：ららぽーと門真店、ジ アウトレット湘南平塚店  
 移転：コクーンシティさいたま新都心店    リニューアル：フレンテ笹塚店
- ファストネイル・ロコモデルのFC 1 店舗を静岡県にオープン

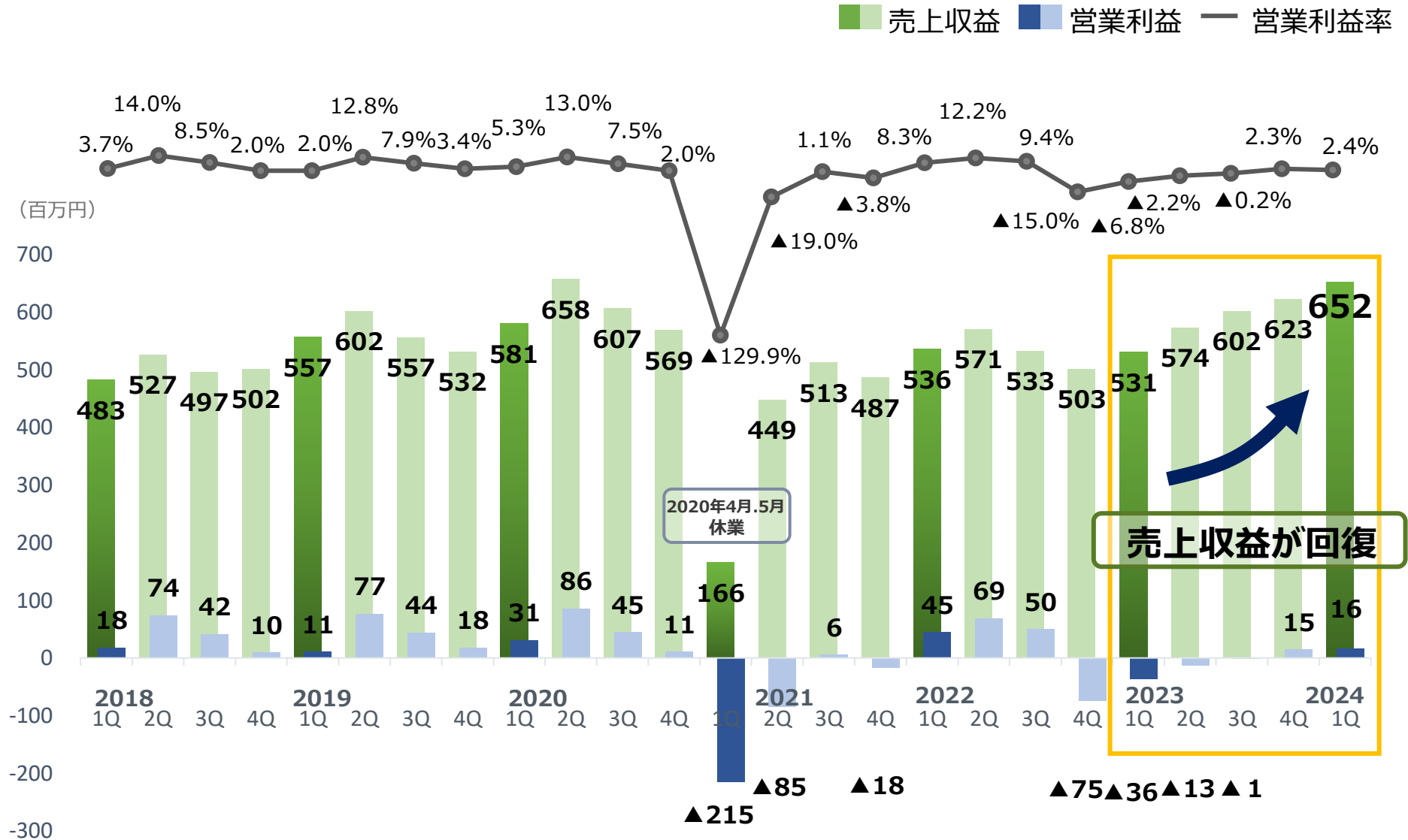
- ・ 人員数および需要の回復、予約枠の適正化により、来店客数が増加
- ・ 売上収益は前年同期比+22.8%、利益は黒字へ

(百万円)

	2023年3月期 1Q (実績)	2024年3月期 1Q (実績)	対前年同期比 増減率
売上収益	531	652	+22.8%
売上原価	342	399	+16.7%
売上総利益	189	253	+33.9%
販売費及び一般管理費	225	232	+3.2%
営業利益	▲36	16	-
税引前利益	▲38	14	-
四半期利益	▲38	9	-
EPS (円) (希薄化後)	▲16.56 (▲16.56)	3.81 (3.81)	-
EBITDA	24	81	+233.0%

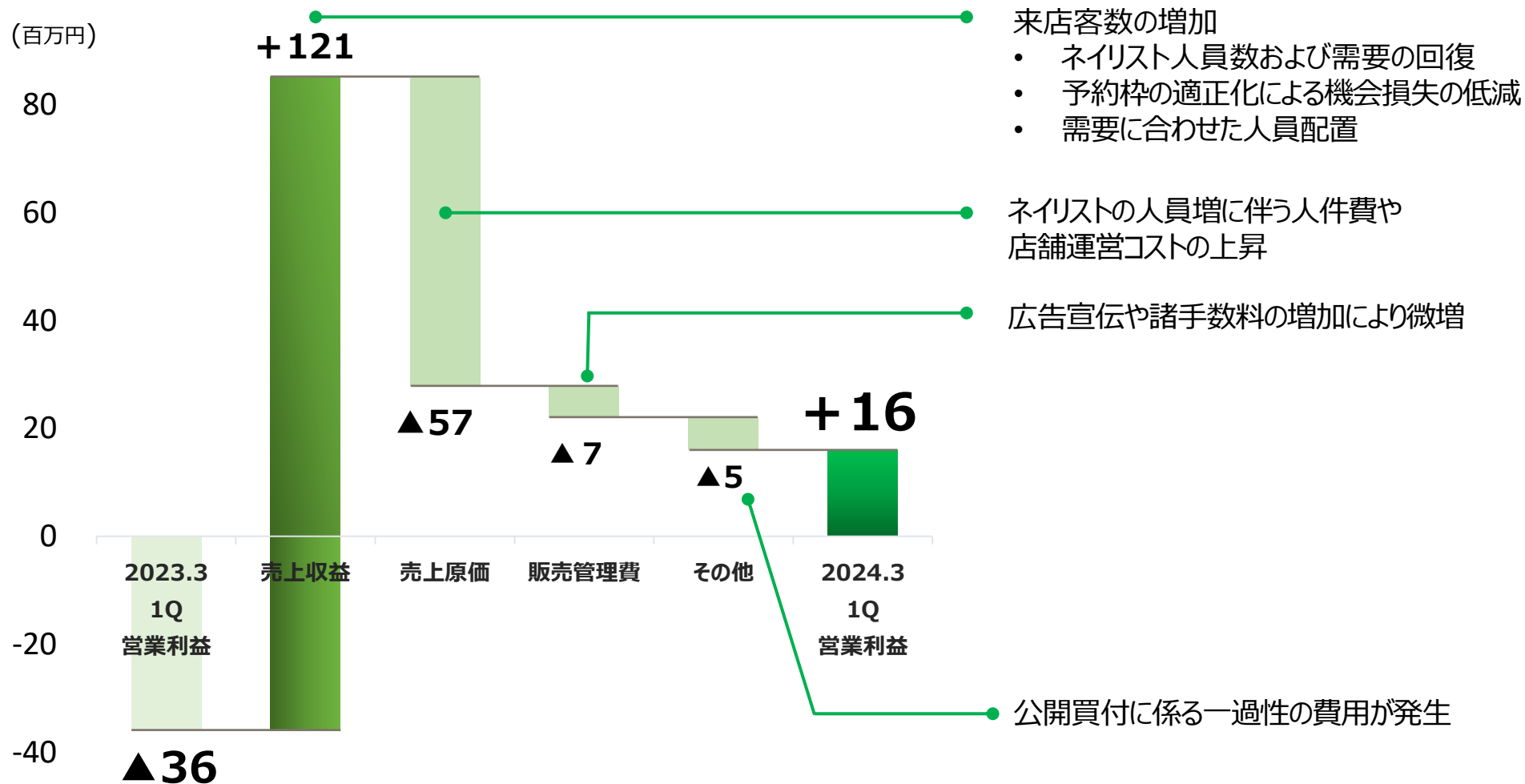
※上記指標は、国際会計基準(IFRS)により作成しております。

# 売上収益、営業利益/率の四半期推移 (会計)



※上記指標は、国際会計基準(IFRS)により作成しております。

## ・ 売上収益および費用は概ね想定通りに推移



※上記指標は、国際会計基準(IFRS)により作成しております。



(百万円)

	2023.3期	2024.3期 1Q	増減額
<b>流動資産</b>	628	618	<b>▲10</b>
現預金	399	406	+7
営業債権及び その他の債権	136	131	<b>▲5</b>
棚卸資産	67	63	<b>▲4</b>
その他	26	18	<b>▲9</b>
<b>非流動資産</b>	1,907	1,982	<b>+74</b>
有形固定資産	75	92	<b>+17</b>
使用权資産	374	429	<b>+55</b>
のれん	650	650	-
無形資産	544	543	<b>▲1</b>
その他	265	268	<b>+3</b>
<b>資産合計</b>	<b>2,536</b>	<b>2,600</b>	<b>+64</b>

	2023.3期	2024.3期 1Q	増減額
<b>流動負債</b>	1,244	1,054	<b>▲190</b>
営業債務及び その他の債務	66	69	+3
借入金	750	550	<b>▲200</b>
リース負債	162	170	<b>+8</b>
その他	266	265	<b>▲1</b>
<b>非流動負債</b>	476	722	<b>+246</b>
借入金	200	396	<b>+196</b>
リース負債	210	258	<b>+48</b>
その他	66	68	+2
<b>資本</b>	816	824	<b>+9</b>
資本金	52	52	+0
資本剰余金	3	3	+0
利益剰余金 /その他	760	769	<b>+9</b>
<b>負債及び資本合計</b>	<b>2,536</b>	<b>2,600</b>	<b>+64</b>

※上記指標は、国際会計基準(IFRS)により作成しております。

- 税引前四半期利益の計上により、営業キャッシュ・フローはプラスとなった

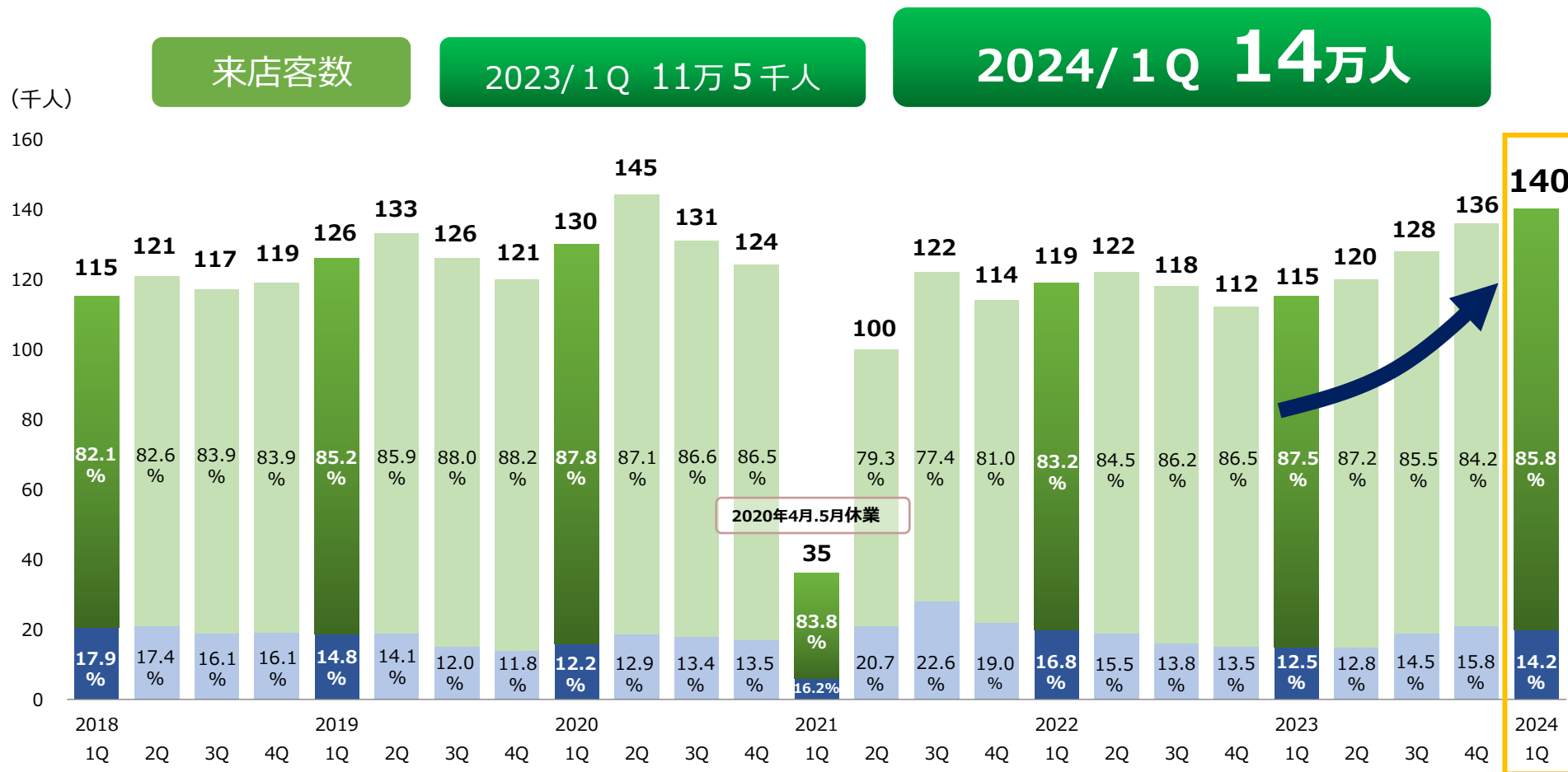
(百万円)

	2023年3月期 1Q (実績)	2024年3月期 1Q (実績)	増減額
営業キャッシュ・フロー	▲68	99	+167
投資キャッシュ・フロー	▲16	▲36	▲20
財務キャッシュ・フロー	▲18	▲56	▲37
増減額	▲103	7	+110
期首残高	393	399	+6
期末残高	290	406	+116

※上記指標は、国際会計基準(IFRS)により作成しております。

# 来店客数、新規・リピーター比率の推移

- 来店客数は継続して増加、第1四半期比は過去最高を更新

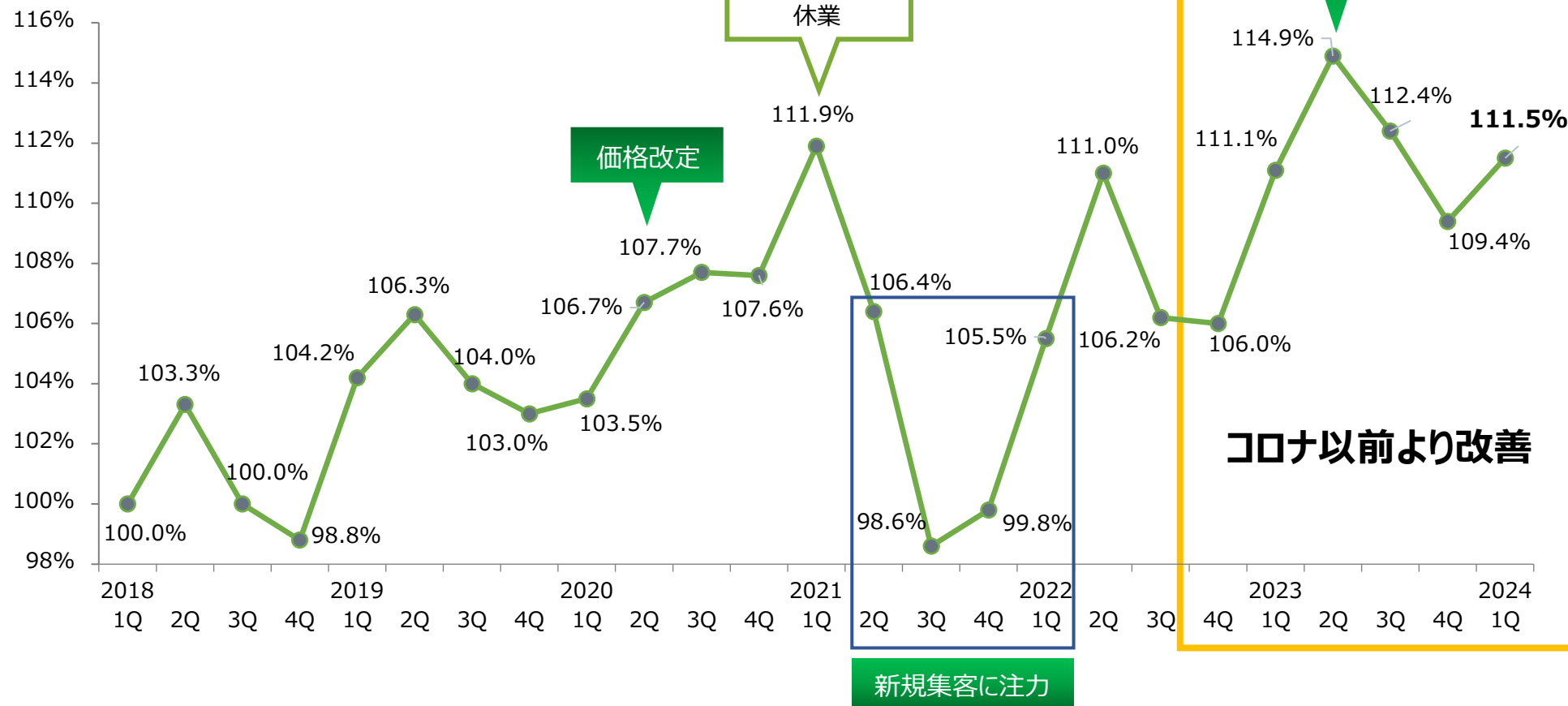


※ 上記指標は、POSデータに基づいて作成しております。  
 ※ ファストネイル全ブランド・全店舗（FC含む）の合計の数値となっております。

■ リピーター ■ 新規

- 継続的な価格改定、高単価デザインのリリース等により単価は上昇傾向

2018年1Qを100%とした指標



- ・ 注目度の高い優良商業施設に直営 2 店舗、ファストネイル・ロコモデルのFC 1 店舗を新規出店
- ・ 大宮店を、さいたま新都心駅直結の商業施設コクーンシティへ移転
- ・ フレンテ笹塚店をリニューアルオープン

## ららぽーと門真店



## ジ アウトレット湘南平塚店



## LOCO アクロスプラザ富士宮店



## コクーンシティ さいたま新都心店



## フレンテ笹塚店



FAST  
NAIL

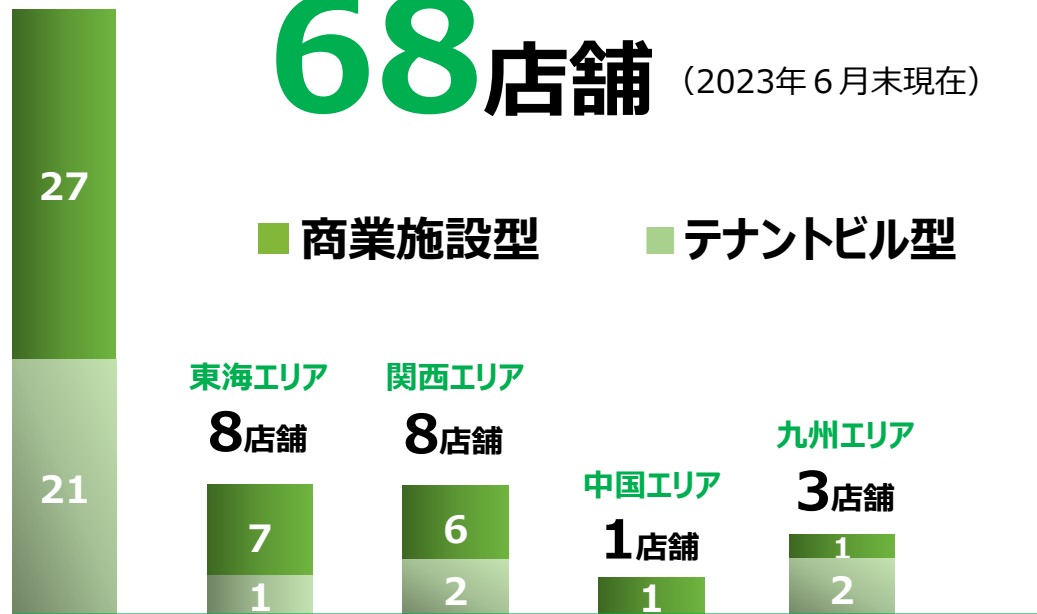
博多マルイ店（福岡県福岡市）  
2023/7/14 OPEN



関東エリア  
48店舗

**68**店舗 (2023年6月末現在)

■ 商業施設型 ■ テナントビル型



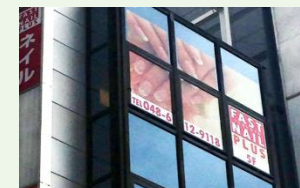
## 商業施設型

- ・高い視認性・オープンな店作り
- ・ブランド認知度向上に貢献
- ・WEBに頼らない店前集客
- ・天候に左右されにくい駅直結型多数
- ・商業施設の販促イベントも活用

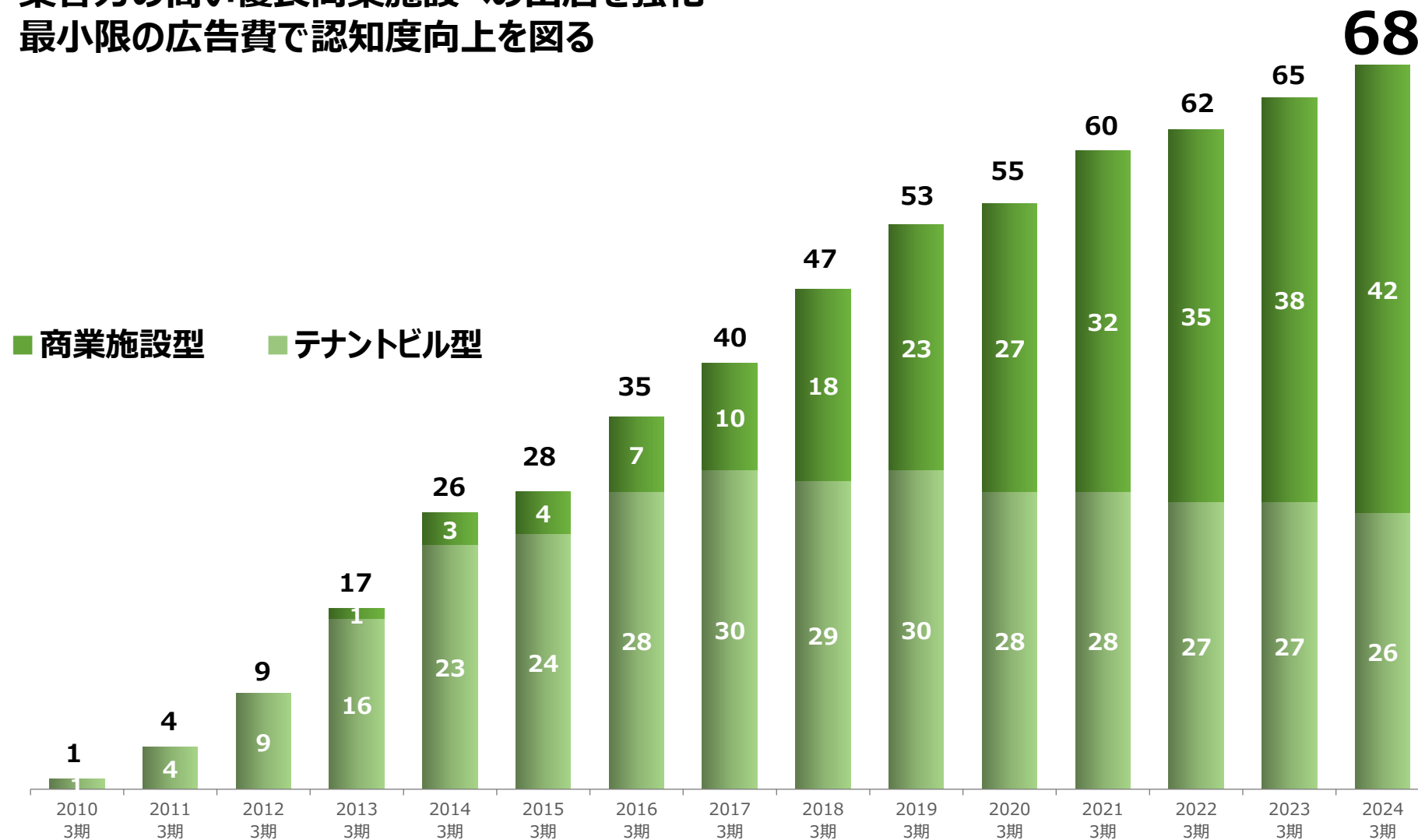


## テナントビル型

- ・通いやすい駅近テナントビル
- ・低賃料の空中階に展開
- ・営業時間は需要にマッチした設定
- ・WEBによる集客
- ・騒音など周囲環境の影響を受けづらい



- 集客力の高い優良商業施設への出店を強化
- 最小限の広告費で認知度向上を図る



※ 2023年6月末現在

## 4. 2024年3月期 業績見通しと取り組み



- 通期連結業績予想は、2023年5月12日の公表数値から変更はありません
- 当第1四半期連結累計期間の業績は、通期連結業績予想に対して概ね想定の範囲内で推移しました

(百万円)

	2023年3月期 (実績)	2024年3月期 (業績予想)	2023年3月期 (1Q進捗)	進捗率
売上収益	2,330	2,700	652	24.1%
営業利益	▲36	60	16	26.7%
税引前利益	▲43	50	14	28.0%
当期利益	▲34	35	9	25.7%
EPS (円)	▲15.14	15.41	3.81	24.7%

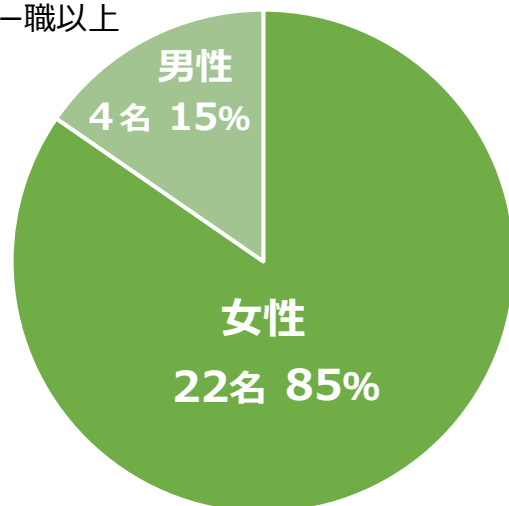
## 1 経営体制の刷新 ~ステークホルダーに信頼・支持され続ける企業となるために~

実践的な組織形態を採用・組織の実行力の向上

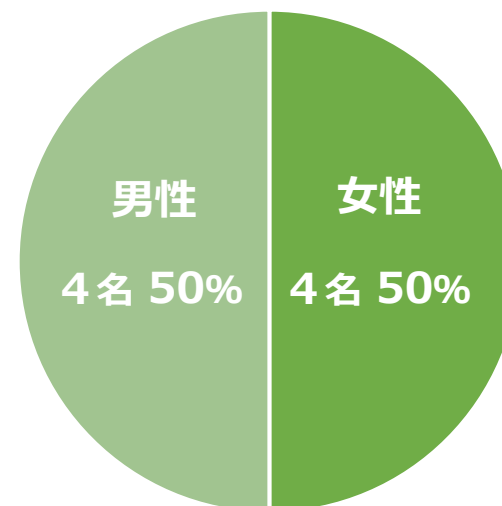
### ・ 女性および若手社員の積極的な登用を実施

#### ①管理職に占める女性の割合

シニアマネージャー職以上



#### ②役員（取締役、監査役、執行役員）に占める女性の割合



※2023年6月末時点データを掲載

## 2 人材教育の変革 ~最も大切な経営資源は「優秀な人材」~

### 採用～教育～店舗一貫した育成システムの構築

- 組織改編により、採用・教育・店舗運営を統合した「ネイル事業部」の発足
- FASTNAILが求める人材の採用実現に向けた施策の強化
  - ⇒ ・中途採用HPリニューアル
  - ・採用管理ツールの導入
- 自社独自の研修プログラム開発の継続
  - ⇒ ・入社3ヶ月以内の社員を対象とした、研修帰校日オリエンテーションの実施
  - ・店長が店舗配属間もない新人の教育を行うエデュケーションシフトの増加
  - ・トレーニングマニュアルの内容更新
  - ・スチューデントサロン研修期間の見直し

離職  
抑制

採用コスト  
抑制

待遇  
改善

## 3 店舗の稼働率向上 ～効率的な利益水準の向上～

### 各店舗の需要を考慮した適正な人員施策

- 既存店への配属を重視した人員施策
- 店舗稼働率の向上による効率的な利益の獲得
  - ⇒
    - 予約枠の適正化
    - 集客力ある店舗へリソースを集中
    - FASTNAIL独自の高效率オペレーションである分業制の促進
    - 兼任店長の設置  
1人の店長が2～3店舗を管轄することによる店舗運営効率の最適化
- 上記を考慮したうえでの厳選した出店計画

新規物件の開拓

好立地への移転

フランチャイズ展開

## 4 FASTNAILブランド戦略の再構築

時代に即し、顧客ニーズを捉えた効果的な広告宣伝

- 更なる進化に向け、ブランドコンセプト・ロゴを刷新
  - ⇒ ・ブランドプロデューサー柴田陽子氏の協力を得て、2023年6月7日より順次導入
  - ⇒ ・コンセプトの具現化と社内外への発信方法の統一を図る
- 自社アプリ「FASTNAIL TOWN」の改良と機能向上
  - ⇒ ・アプリ内クーポンの本格稼働
  - ⇒ ・現在地から最寄の店舗を検索して予約できる機能の追加
  - ⇒ ・例年より早い時期からフットネイルの 프로모ーションを開始、夏場以外の普及を促進



## 5. ESG SDGs に関する取り組み

## Environment



### 環境にやさしいサービス、製品づくり

各店舗ではジェル硬化用UVランプのLED化やペーパーレス化を推進しています。D2Cブランドでは環境に配慮した原材料を使った製品づくりをしています。



## Social



### 未経験から質の高い教育を提供

プロネイリストの育成サロン「NAIL FLAPS（ネイル フラップス）」を運営しています。独自の研修プログラムにより短期間でプロネイリストを育成する仕組みを構築。さらに研修期間中に多くの実践的な経験を積める場所も提供しています。またネイリストの研修だけでなく、店舗運営や顧客満足度向上施策など経営に関する教育も実施しています。



### 女性が働きやすい環境を整備

当社従業員の約9割が女性です。そのため特に育児、介護などライフイベントで環境が変化しやすい女性に対して、企業主導型保育園の利用契約を締結するなど、働きやすい労働環境を整備しています。なお、育児休暇取得率は100%です。



### 「美」を通して地方の経済活性化に貢献

各地方で事業を展開している、美容・理容・エステサロン等とフランチャイズFC契約を締結し、各パートナー企業に新人ネイリスト育成のための研修体制や独自オペレーション、CRMシステムなど当社の強みをパッケージ化したヘアサロン内併設型店舗「FASTNAIL LOCO」モデルを提供しています。パートナー企業はサービスメニューの拡充による顧客満足度向上が図られ、地域の人材活用、経済活性化にも貢献しています。

## Governance



### コーポレート・ガバナンス

法令順守、社会規範、企業倫理の徹底等、仕組みづくりや体制強化は重要課題と認識しております。環境変化に対応、また事業拡大とともに、コーポレート・ガバナンス体制の充実に取り組んでいきます。

## IRに関するお問合せ

株式会社コンヴァノ 経営企画室

E-mail : ir@convano.com

### 本資料の取り扱いについて

本説明資料の内容は、発表日時点で入手可能な情報や判断に基づくものです  
将来発生する事象等により内容に変更が生じた場合でも、当社が更新や変更の義務を負うものではありません

また、本説明資料に含まれる将来の見通しに関する部分は、多分に不確定な要素を含んでいるため、  
実際の業績等は、様々な要因の変化等により、これらの見通しと異なる場合がありますことをご了承下さい

本説明資料に含まれる著作権（ロゴや写真等）は、株式会社コンヴァノに属し、その目的を問わず無断で  
複製、引用することを禁じます